神埼市旧庁舎跡地整備事業基本設計業務委託
企画提案書等提出要領

佐賀県神埼市

1. 提出書類

神崎市旧庁舎跡地整備事業基本設計業務委託（以下「本業務」という。）の公募型プロポーザル（以下「本プロポーザル」という。）に参加する者は、次に掲げるものすべてを担当部署に提出する。

(1) 企画提案書（様式第9号）

(2) 業務の実施方針及び実施手法（様式第10号）

- ・「神崎市旧庁舎跡地整備事業基本設計業務委託仕様書」及び別紙「企画提案を求めるテーマ」の趣旨に沿って提案すること。
- ・用紙はA3版5枚以内（片面）で作成すること。
- ・フォントサイズ12ポイント以上・横書きとすること。
- ・文章を補完するために図表、写真、イラスト等の使用は可とする。

(3) 業務工程表（任意様式）

(4) 見積書（任意様式）

※「神崎市旧庁舎跡地整備事業基本設計業務委託仕様書」の業務内容に沿った項目で記載すること。

(5) 見積内訳書（任意様式）

※実施に要する費用の内訳（項目、数量、単価、金額等）を明らかにすること。

2. 企画提案書等に関する質問の受付及び回答

(1) 質問の方法

質問は、質問書（様式第11号）により電子メールにて担当部署へ送付すること。送信にあたっては、表題を「神崎市旧庁舎跡地整備事業基本設計業務委託についての質問」とし、電子メール送信後に担当部署へ確認の電話を入れること。なお、原則として、電子メール以外による質問は受け付けない。

(2) 質問の受付期間

令和7年8月12日（火）から令和7年10月29日（水）午後5時まで

(3) 質問に対する回答方法

質問に対する回答は、神崎市のホームページに掲載する。

質問を行った事業者名は公表しない。

(4) 質問に対する回答期限

令和7年11月3日（月）まで

企画提案を求めるテーマ

「神崎市旧庁舎跡地整備事業における基本的な考え方について」

神崎市旧庁舎跡地（以下「旧庁舎跡地」という。）は、国道 34 号に面した交通アクセスの良さや、馬場川親水公園・旧長崎街道・櫛田宮といった水環境や歴史的にも貴重な地域資源に恵まれている点など人々が集まりやすい立地環境を考慮し、市民が集う効果的な空間整備を行い、本市中心地域の魅力を更に高め新たな賑わいの創出に取り組む。

下記テーマについて文書で簡潔に記載することとし、神崎市の特性及び自社の実績・経験を踏まえた独自の提案にすること。

テーマ	内容
① 空間づくりについて	本市中心地域に位置する旧庁舎跡地は、多世代が集う憩いの場となるとともに、多様な人々の出会い・交流を通じて豊かな生活を実現できるコミュニティ形成の場となることを期待しています。 その実現のために、当該地の周辺環境及び景観を踏まえ、敷地全体をどのような空間にするのか、その考え方について具体的にご提案ください。
② 施設の整備について	施設の整備においては、テーマ①に加え、旧庁舎跡地の立地及び周辺地域資源等のポテンシャルを活かすとともに、多世代が利用し易く、快適に過ごせる施設整備が重要と考えています。 その実現に必要なとなる施設整備の考え方について具体的にご提案ください。
③ まちの賑わいの創出について	本市中心地域の憩いの場として、地域コミュニティを活性化し、市民・企業と一緒にまちの賑わいを創出するための重要な役割を担うことを期待しています。 その実現のために、まちの賑わいを創出するための考え方について具体的にご提案ください。
④ 施設の維持管理について	施設の維持管理・改修を容易にする仕様等の採用により、環境負荷を低減し、ランニングコストを縮減するなど、持続可能な運営に繋がるための具体的な手法や工夫についてご提案ください。
⑤ コストについて	近年の急激な建設コスト上昇に対し、市場価格を的確に把握し、コストコントロールを行いながら本業務を進める手法についてご提案ください。
⑥ その他	これまでの経験を活かして、本業務に有効だと考えられる独自の方策等についてご提案ください。（自由提案）

※プロポーザルは、提案に対する考え方や具体的な取組方法を求めるものであり、本業務の具体的な内容及び成果品の一部の作成や提出を求めるものではありません。